

読書コーナー

君か、君以外か。
君へ贈るローランドの言葉

著者：ローランド・ゼロ

前著の「俺か、俺以外か」に引き続き、本書を読んでみました。前著とは違い、読者自身へ語りかけてくる内容でした。コロナ禍において、様々な面から元気がない世界を、言葉の力で明るく照らしてくれま...
ポジティブシンキング、仕事論、トップの在り方、ミニマリズム、デジタルデトックス、生き方について、著者の考えが伝わってくる内容となっています。



例えば、自分が辛い時や、嫌な事があった時、ポジティブな人が一人でもいれば救われた事もあった事や、仕事論においてトップで在る事の行きつく先は、やはり一緒であり、周りを不可能なんてない、そう思わせて熱中させる、夢中にさせる、これがリーダーの使命であり、圧倒的なナンバーワンになる事など、自分自身の生き方を改めて考えさせられました。また、現代社会においてスマホが当たり前となり、自分自身も時間があればスマホ漬けになってしまっています。これを、著者はスマホの奴隷と表現しています。日々の生活を振り返ると、確かにそうなのかもしれないと思いました。

全て同じように生きられませんが、やはり必要だと思ふ部分は多くありました。何事にも踏み出す勇気は必要です。自分を変えていくためには、少し視点を変えて行動していこうと思いました。

(文責：堤)

朝礼にて ~職場の教養~

毎日の朝礼で、一般社団法人倫理研究所の「職場の教養」を輪読し、感想を述べています。その感想で、良かったものを紹介致します。

2月4日(土) 冬を惜しみつつ

立春を迎え、暦の上では春の訪れとなりました。多くの地域では厳しい寒さが少しずつ和らぎはじめ、花の堅いつぼみが見え隠れする、そんな季節を迎えています。

雪解け、啓蟄、春一番など、本格的な春が近づきつつあります。暖かい春の到来を待つ今のこの時期に、間もなく過ぎ去ろうとしている冬の諸相を顧みてはいかがでしょうか。

気温が下がって冬の装いとなった頃、コートや冬用の小物を新調して気分を高めた人もいるでしょう。温かい鍋料理に舌鼓を打ったり、澄み切った夜空の星を眺めたりした人もいるかもしれません。

四季ある日本では、厳冬や酷暑を耐えるばかりでなく、季節に応じて、様々な楽しみ方が生み出され、受け継がれてきました。

今年もまた一つ、季節が廻ります。寒い冬を追い立てるのではなく、冬の特性を惜しみつつ、春を迎える準備に動かしみたいものです。

(文責：森平)

今日の心がけ

それぞれの季節の良さを知ましょう

今日は、四季の楽しみ方についてでした。今年、2月10日に高崎でも雪が降りました。私も子供と雪だるまをつくり雪を楽しみました。寒さから外に出るのも億劫でしたが、始めてみれば楽しいものです。

私たちは、意識しないと「あすればよかった」と過去の後悔をしたり、明日やずっと先の不安など未来のことを考えてしまいます。

とうとうと今を楽しめないまま、大切な今という時間が過ぎてしまいます。

過去や未来のことばかり考えていると、脳が疲れてストレスを感じやすいそうです。

幸福度が高い人は今を楽しんでいる人かもしれません。花見、果物狩り、旬の野菜で料理、行事等、季節ごとに楽しみ方が多くあります。

今を楽しむことのひとつが季節を感じるのだと思いました。

かなた新聞

KANATA SHINBUN

令和5年
3月1日発行
第164号

高橋税経グループ

かなた税理士法人

かなた税理士法人 Tel:027-361-5568

株群馬M&Aセンター Tel:027-364-8040

相続手続支援センター群馬 Tel:027-363-5959

〒370-0006 群馬県高崎市問屋町4-7-8 高橋税経ビル FAX:027-361-9591 URL:http://www.takahashi.co.jp/ Email:info@takahashi.co.jp



所長挨拶

早春の候、皆さまにはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて先月6日にトルコ南東部とシリア北部の広い範囲で強い地震が発生し、その後度も大きな余震が続いています。

トルコとシリアでは5万人を超える死亡が確認され、いまだ多くの人が倒壊した建物の下敷きとなり行方不明のままです。

テレビなどの報道では住むところを失い食料も不足している中、寒さに耐えながらひたすら家族の無事を祈っている人たちの姿が映し出されています。

今回の被害の中心となったトルコと日本とは古くから強いつながりがあります。

発端となったのは1890年9月のトルコの軍艦エルトゥールル号の遭難事件。

親善航海のために来日したエルトゥールル号はその帰途、和歌山県串本町の紀伊大島沖で猛烈な台風に遭遇し岩礁に激突、沈没しました。

この海難事故で艦長以下587人が死亡しましたが、69人の乗組員がどうにか島に漂着し、暴風雨の中住民たちの必死の救助活動で命を助けられました。

神戸で治療を受けた生存者は、その後日本の軍艦でトルコに

送り届けられたという事ですが、その際トルコ国民は感謝の念を持って日本海軍一行を大歓迎したという事実が伝えられています。

その後、今度はいくつかのトルコによる日本への恩返しが行われています。

一つ目は1904年の日露戦争の際、イスタンブールのボスボラス海峡を南下するロシア艦隊の編成を逐一密かに日本に打電してきたこと。

この情報をもとに日本海軍は準備を進め、結果的に日本海軍において大勝利を収める一因となったわけですね。

もう一つは1985年のイラン・イラク戦争の時の邦人救出劇。まだ法的に自衛隊機を派遣することもできず、イラクのフセイン大統領の全航空機撃墜宣言を受けて民間航空会社も入り込みする中、その窮状を救ったのはトルコ政府でした。

2機のトルコ航空機を派遣することを日本政府に申し出て、215人のイラン在留邦人を無事救出することに成功したのでした。

救出された在留邦人の感謝の言葉に対してトルコ政府は、「私たちは95年前の日本人の恩を忘れていません」と答えたと言われています。

さて今度のトルコの大地震。窮境にあるトルコの人たちに対して日本政府は、そして私たち日本人はどう報いてゆくのかわ。

恩知らずと思われるようなことだけは避けたいものだと思います。

皆さまのご健康とお活躍をお祈り申し上げます。

Contents

P1 所長挨拶・目次

P2・3 税務トピックス

P3 将軍の日

P4 読書感想文

P4 職場の教養

P4 編集後記

お客様各位

平素より大変お世話になっております。弊社では、新型コロナウイルス感染症に対する従業員の安全の確保を考え、毎号掲載しておりました、従業員の集合写真をお休ませていただくことになりました。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

かなた税理士法人 情報発信委員会

編集後記

今年も年度末を迎えます。いろいろと動きが増える時期ですが、しかるべき手続きはお済みでしょうか？

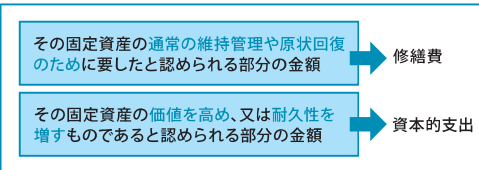
かなた税理士法人 ～税務TOPICS～

この修正は修繕費？ それとも資本的支出？

保有している固定資産について修理や改良等をした場合に、税務上、これが“修繕費”として費用となるのか、“資本的支出”として資産となるのかの判断に悩むときがあります。今回は、この修繕費と資本的支出について確認します。

修理、交換、改良などの支出

保有している固定資産を修理したり、部品を交換したり、改良したり（以下、修理、改良等）した場合に支出した金額について、税務上、修繕費となるか、資本的支出となるかは、基本的に次のように区分します。



修繕費となれば、支出時に費用として損金算入ができます。他方、資本的支出となれば資産計上し、減価償却を通じて損金算入します。

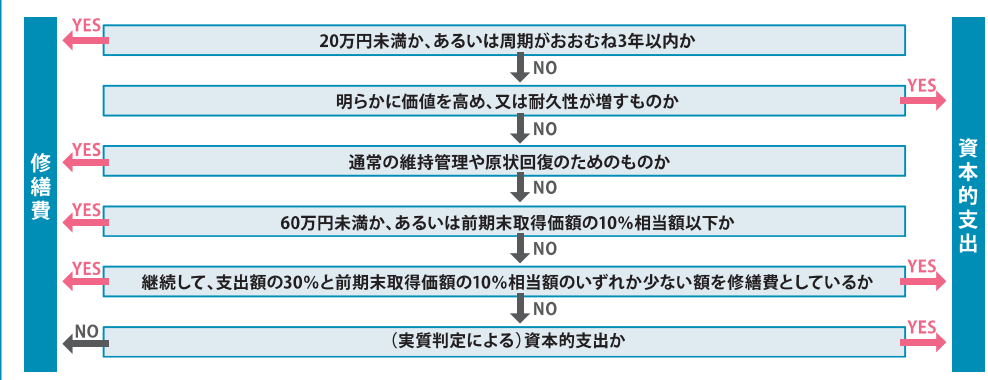
なお、耐用年数が経過している固定資産であっても、修理、改良等をした場合には、この区分をすることにご注意ください。

区分のしかた

修繕費か資本的支出かは、実質で判断します。契約書や請求書などに記載されている名目には左右されません。

ただし次のいずれかにあてはまる場合には、実質に関係なく修繕費とすることができます。

【修繕費と資本的支出の区分（フロー図）】※災害の場合の取扱いを除く



- 一つの修理、改良等の金額が20万円未満
- おおむね3年以内の期間を周期として行われる

どちらか明らかでない場合

一つの修理、改良等の金額が20万円以上で、3年以内の周期にも該当しない場合に、修繕費か資本的支出か明らかでないときは、次のような金額や割合などに応じて区分することができます。

| 修理、改良等の金額 | 修繕費 | 資本的支出 |
|---|---|---------|
| 60万円未満 | 全額 | — |
| 前期末取得価額※ ×10%以下 | | — |
| 上記のいずれにも 該当せず、継続して 右記の計算を採用 している場合 | ①②いずれか少ない額 ① 支出額×30% ② 前期末取得価額※ ×10% | 支出額－修繕費 |

（※）前期末取得価額は、原則、前期末に有する固定資産の最初の取得価額だけでなく、すでに資本的支出がある場合にはその価額を加算した金額をいいます。また前期末とは、個人の場合は前年12月31日を指します。以下同じ。

なお、災害により被害を受けた固定資産に関して修理、改良等をした場合は、上記以外の取扱いがあります。

修繕費と資本的支出の区分について次頁にフロー図を用意しました。ご参考ください。

具体例

国税庁から公表されている「消費税のインボイス制度の実施に伴うシステム修正費用の取扱い」には、適格請求書発行事業者に登録したA社がインボイス制度に対応するため、固定資産である受発注や経理等のシステムについて、プログラム修正を外部委託した場合の税務上の取扱いが掲載されています。

○プログラム修正内容

- ① 現行の請求書等のフォーマットに登録番号、軽減税率の対象品目である場合はその旨、税率ごとに合計した対価の額（税抜き又は税込込み）、適用税率及び消費税額等を追加
- ② 積上げ計算方式による仕入税額の計算に対応するため、集計方法などの税額計算の要素につきインボイス制度に対応する仕様変更等

上記プログラム修正内容について、国税庁は、「インボイス制度の実施に伴い、システムに従来備わっていた機能の効用を維持するために必要な修正を行うものであることが作業指図書等から明確である場合には、新たな機能の追

加、機能の向上等に該当せず、これらの修正に要する費用は修繕費として取り扱われる」と述べています。

また、“現状の効用の維持等に該当しない”資本的支出として、次の2つが例示されていますので、あわせてご確認ください。

- 受発注システム上で受領し、又は取り込んだ請求書に記載された取引先の登録番号と国税庁の適格請求書発行事業者公表サイトに公表されている情報を自動で照合し、確認する機能を新たに搭載するもの
- これまでシステムで作成した請求書等を紙媒体で出力し交付していたものを、電子交付まで自動で行えるよう仕様変更するもの

なお、資本的支出に該当する場合であっても、前頁のように修繕費とすることができる場合がありますので、ご注意ください。

参考：国税庁「消費税のインボイス制度の実施に伴うシステム修正費用の取扱いについて」、法基通7-8-1～7-8-10ほか

将軍の日（中期5カ年経営計画作成セミナー）

『将軍の日』とは

戦国時代、将軍が戦場から離れた陣営で、戦局を見極め戦略・戦術を立てたように、経営者が日常業務から離れた電話も来客もない環境で、将来を見据え経営計画を作るセミナーです。社長を将軍にみたく、『将軍の日』と命名されました。

【受講料】

55,000円（税込）/名
2名様以降5,500円（税込）



お問い合わせ：かなた税理士法人
027-361-5568 担当：森平

先行経営Tasseiを行いませんか！

先行経営 Tassei とはズバリ「経営者の描く目標を達成させること！」です。そして目標を達成させるためには「経営計画」が必要です。経営計画を立てても実現しないのは、計画とズレたことを把握したあとの行動が伴っていないから。計画とのズレを毎月見定め、修正行動に移す。この一番実践できない「修正行動」の部分を、実際に行っていくことが出来るのが「先行経営 Tassei」なのです。と同時に、経営者の意識や行動が明らかに変化します。

【料金】月額 55,000円（税込）から